

1982 (昭和 57) 年

- 1. 29 昭 56 年度末手当要求書提出。(基本給+家族手当) ×1.25 ヲ月
- 2. 8 昭 56 年度末賞与協定締結。団交 2 回後。
(基本給+家族手当) ×1.0 ヲ月十一時金 (基本給+家族手当) ×0.15 ヲ月
- 4. 14 昭 57 「賃金及び労働条件、研究条件、教育条件に関する要求書」提出。
基本給×11.8% (定昇後)
- 4. 24 昭 57 夏季一時金要求書提出。
(基本給+家族手当) ×2.35 ヲ月+一律 10,000 円以上
- 5. 21 昭 57 夏季賞与協定締結。
(基本給+家族手当) ×2.35 ヲ月+一律 10,000 円
- 5. 22 春闘討論集会。於：経済学部二号館。参加 50 名余。
10 フィート運動の映画「人間をかえせ」を上映。
- 6. 4 団交。「職員の週休.2 日制 (4 週 6 休)、大学教員の海外派遣のワクの拡大高校教員の一日研究日」
- 6. 14 昭 57 ベ・ア等協定締結。基本給 (定昇後) の 4.75%
- 7. 10 第 19 回定期総会。於：経済学部本館。委員長 福島久一 (経済)
- 10. 22 昭 57 年末一時金要求書提出。
(基本給+家族手当) ×3.8 ヲ月+一律 70,000 円
- 11. 11 昭 57 年末賞与協定締結。(基本給+家族手当) ×3.2 ヲ月+一律 10,000 円+
一時金 (基本給+家族手当) ×0.05 ヲ月+一律 10,000 円
- 12. 10 「入学試験に関する要望書」提出。昨年と同一の 2 項目に「任意寄付であっても 1 年次生への募金は中止すること」を加える。
- 12. 13 「大学ビジョン検討委員会」発足。
「テーマ 日本大学のビジョン、21 世紀をめざす国民のための大学」。